

あけましておめでとうございます。  
 平成二十八年の新春を迎えるにあたり、みなさまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

我々エネルギー消費機器



新晃工業

執行役員技術本部副  
 テクニカルセンター長

佐藤 秀行氏

常に高効率化製品を

この会議は、一九九二年にブラジルのリオデジャネイロで開催された地球サミットで採択された条約で、参加国が地球温暖化防止のための国際会議としてスタートしました。

一方、COP21では、アメリカや中国を含む一九五カ国・機関が参加し、地球温暖化対策に向けてより実効性のある「パリ協定」が

決議されました。発展途上国を含むすべての国が協調して温室効果ガスの削減に取り組む初めての枠組みと採択されました。日本も一九九〇年比六%削減の目標が設定されましたが、CO2の排出大国であるアメリカや再生エネルギーの活用が離脱し、中国やインドは削減義務なしなど、結果と

新晃工業においては、空調機の要素部品である「送風機」や「熱交換器」を自社開発、社内生産しており、常に高効率化による省エネルギーを目指した製品開発や改善を行っております。

一九九七年には京都で開催された第三回会議（COP3）で、先進国の削減義務を課す「京都議定書」が採択されました。日本も一

決議されました。発展途上国を含むすべての国が協調して温室効果ガスの削減に取り組む初めての枠組みと

た日本ならではの技術力を発揮し、製品の技術による地球温暖化へ向けての努力を進めていきたいと考えております。

今後もさらなる要素部品の高効率化に関する研究開発を推し進め、「人に対して居心地がよく、物に対して最も適した空間」を少ないエネルギーで維持できるように空調機器の開発に努めてまいります。

「議」がパリで開催されました。

「議」がパリで開催されました。

削減義務なしなど、結果と

今後もさらなる要素部品の高効率化に関する研究開発を推し進め、「人に対して居心地がよく、物に対して最も適した空間」を少ないエネルギーで維持できるように空調機器の開発に努めてまいります。

購読案内

03-5472-1170